

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	マーブルバレット			
○保護者評価実施期間	令和7年10月1日 ～ 令和7年10月31日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	32	(回答者数)	21
○従業者評価実施期間	令和7年10月1日 ～ 令和7年10月31日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年12月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	長期休暇期間など活動が充実している。	・長期休暇期間は、施設同士で話し合いをしてお出かけ先を決定していく。子供たちの声も聞きながらみんなが楽しめるような活動を取り入れられるようにしている。	・山口県で遊べる場所をもっとリサーチしていく。 ・事前準備などをしっかりしておくこと。
2	学校や地域が違う友だちとも仲良く楽しく遊ぶことができること。	・共通の遊びなどを通し学年や学校をに限らず、関わりが持てるように指導員が間に入りながら環境づくりをしている。	・集団で取り組める活動を行っていく。 ・遊びやすい環境を作っていく。
3	ダンスレッスンがあること。	・地域のお祭りに参加したり、イベントに参加している。地域との交流ができています。 ・ダンス会場を借りてダンスの先生から教えてもらっている。	・発表の場が増えるよう検討していく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・人員の不足。	・職員が休みを取った時に、他の職員の負担が増えてしまう。	・人員の確保
2	・ほとんどワンフロアな為、音が気になる所。	・広いワンフロアでは無い為、思い切りは動いて遊ぶ事が出来ない。 ・個室が少ないので、一人で落ち着きたい時に落ち着いて過ごすことが難しい。	・必要に応じてパーティションを使い、落ち着ける空間づくりをしていく。
3	・室内での運動遊びが限られてしまう事。	・敷地にないに運動できる場所がない。 ・近くに公園があるが下校時間、指導員の人数が多くなると難しい。	・下校が早い時には、指導員を増やし外遊びなどを増やしていく。